

環境担当役員からのメッセージ



富士電機株式会社
執行役員 生産・調達本部長
大日方 孝

国際的に脱炭素に向けた取り組みが広がるなか、企業が取り組むべき環境課題の重要性はますます高まっています。

当社は、世界的なカーボンニュートラルに向けた動きや日本政府の「脱炭素」目標などを踏まえ、2019年に策定した「環境ビジョン2050」および「2030年度目標」を2021年に改定しました。製品による社会の温室効果ガス削減目標を設定し、事業拡大と合わせ、社会・環境課題の解決に貢献します。

また、「循環型社会の実現」「自然共生社会の実現」についても社会的な動きがさらに活発化することから、「脱炭素社会の実現」に続いて、新たな目標の検討を進めます。

なお当社は、気候変動に対する取り組みとその情報開示が優れた企業として、CDPより4年連続で最高格付け「気候変動 Aリスト」企業に選定されました。これまでに「エネルギー・環境」分野で培ってきた技術を活かし、脱炭素化の取り組みを通じて、社会の環境課題の解決に取り組めます。

ESG 環境・社会・ガバナンス

富士電機のSDGs
ESGの重要課題
環境ビジョン
— 環境
方針・環境ビジョン2050・TCFD提言に沿った取り組み
環境保護基本方針
— 環境担当役員メッセージ
環境ビジョン2050
TCFD提言に沿った気候関連情報開示の取り組み
環境マネジメント
環境経営の体制
環境マネジメントの取り組み
環境経営の実績・データ
環境経営の目標と実績
事業活動と環境負荷の相関
環境会計
環境データ集
第三者検証報告書
脱炭素社会の実現
温室効果ガス排出量削減の行動計画
生産時の温室効果ガス排出量削減
製品による社会のCO ₂ 排出量削減
サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量
循環型社会の実現
事業活動における廃棄物の削減
水資源の有効利用
製品の環境負荷低減を目指した取り組み
自然共生社会の実現
化学物質管理
生物多様性の保全
社会
ガバナンス
ESGインデックス
ISO26000対照表
社外からの評価
活動事例
PCB使用電気機器の判別について
関連情報
- 富士電機レポート2022
- 報告書バックナンバー
- 環境カタログ「Blue Navigation」
- 資料請求